年間授業計画

高等学校 令和６年度（１学年用） 教科 保健体育 科目 保健

教　科：　保健体育　　科　目：　保健　　単位数：　1　単位

対象学年組：第　１学年　Ａ　組

教科担当者：（A組：木之下　滉

使用教科書：（ 現代高等保健体育　大修館 ）

使用教材：（ ICTパソコン、ワークシート等 ）

教科　保健体育　の目標：

【知識及び技能】各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに，技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】運動や健康についての自他や社会の課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し，明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目　保健　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに，技能を身に付けるようにする。	健康についての自他や社会の課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し，明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
１学期	現代社会と健康 【知識及び技能】 現代社会と健康について，自他や社会の課題を発見し，理解を深めること。 【思考力、判断力、表現力等】 現代社会と健康について，課題を発見し，健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに，それらを表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】 健康を保持増進するために，健康に関して深い認識をもち，自らの健康対する学習に主体的に取り組むこと。	【指導事項】 ①健康の考え方と成り立ち ②私たちの健康のすがた ③生活習慣病の予防と回復 ④がんの原因と予防 ⑤がんの治療と回復 ⑥運動と健康 ⑦食事と健康 【教材】 PowerPoint資料 ワークシート 教科書 ・ICTの活用 一人１台端末を活用した調べ学習、小テスト等	【知識・技能】 我が国において現代の健康課題がみられること，健康の考え方が変化してきていること，健康の保持増進には健康に関する個人の適切な意思決定や行動選択及び環境づくりが関わること，生活習慣病などの予防と回復には調和のとれた生活の実践とともに疾病の早期発見，治療及び社会的な対策が必要であることについて理解している。 【思考・判断・表現】 我が国において現代の健康課題がみられること，健康の考え方が変化してきていること，健康の保持増進には健康に関する個人の適切な意思決定や行動選択及び環境づくりが関わること，生活習慣病などの予防と回復には調和のとれた生活の実践とともに疾病の早期発見，治療及び社会的な対策が必要であることについて、学習した知識を活用したり応用したりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 我が国において現代の健康課題がみられること，健康の考え方が変化してきていること，健康の保持増進には健康に関する個人の適切な意思決定や行動選択及び環境づくりが関わること，生活習慣病などの予防と回復には調和のとれた生活の実践とともに疾病の早期発見，治療及び社会的な対策が必要であることについて、課題を解決するための活動を通して、学習に自主的に取り組もうとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
２学期	現代社会と健康 【知識及び技能】 現代社会と健康について，自他や社会の課題を発見し，理解を深めること。 【思考力、判断力、表現力等】 現代社会と健康について，課題を発見し，健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに，それらを表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】 健康を保持増進するために，健康に関して深い認識をもち，自らの健康対する学習に主体的に取り組むこと。	【指導事項】 ①休養・睡眠と健康 ②喫煙と健康 ③飲酒と健康 ④薬物乱用と健康 ⑤精神疾患の特徴 ⑥精神疾患の予防 ⑦精神疾患からの回復 【教材】 PowerPoint資料 ワークシート 教科書 ICTの活用 一人１台端末を活用した調べ学習、小テスト等	【知識・理解】 喫煙，飲酒，薬物乱用などは健康や社会に大きな影響を与えることから，個人への働きかけや社会環境への対策が必要であること，精神疾患の早期発見や罹り患後の対策が必要であることについて理解している。 【思考・判断・表現】 喫煙，飲酒，薬物乱用などは健康や社会に大きな影響を与えることから，個人への働きかけや社会環境への対策が必要であること，精神疾患の早期発見や罹り患後の対策が必要であることについて、学習した知識を活用したり応用したりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 喫煙，飲酒，薬物乱用などは健康や社会に大きな影響を与えることから，個人への働きかけや社会環境への対策が必要であること，精神疾患の早期発見や罹り患後の対策が必要であることについて、学習に自主的に取り組もうとしている。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
３学期	現代社会と健康 【知識及び技能】 現代社会と健康について，自他や社会の課題を発見し，理解を深めること。 【思考力、判断力、表現力等】 現代社会と健康について，課題を発見し，健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに，それらを表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】 健康を保持増進するために，健康に関して深い認識をもち，自らの健康対する学習に主体的に取り組むこと。	【指導事項】 ①現代の感染症 ②感染症の予防 ③性感染症・エイズとその予防 ④健康に関する意思決定・行動選択 ⑤健康に関する環境づくり 【教材】 PowerPoint資料 ワークシート 教科書 ICTの活用 一人１台端末を活用した調べ学習、小テスト等	【知識・理解】 感染症の発生や流行には時代や地域によって違いがみられること、感染症の予防には個人的及び社会的な対策を行う必要があることを理解している。 【思考・判断・表現】 感染症の発生や流行には時代や地域によって違いがみられること、感染症の予防には個人的及び社会的な対策を行う必要があることについて、学習した知識を活用したり応用したりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 感染症の発生や流行には時代や地域によって違いがみられること、感染症の予防には個人的及び社会的な対策を行う必要があることについて、学習に自主的に取り組もうとしている。	○	○	○	9
	定期考査			○	○		1 合計 39